

住宅改修が必要な理由書

< 基本情報 >

利用者	被保険者番号	年齢	歳	生年月日	年	月	日	性別	男
									女
	被保険者氏名	要介護認定(該当に)		要支援	要介護				
				1・2	1・2・3・4・5				
	住所	世田谷区							

作成者	現地確認日	年	月	日	作成日	年	月	日
	所属事業所名							
	指定事業所番号							
	連絡先(住所、)							
	名前	介護支援専門員						
前	区職員							

保険者	確認日	年	月	日	評価欄
	氏名				

リハ職の助言	同居家族状況	家屋形態	居住形態
無 有 理学療法士(PT) 作業療法士(OT) []	単身 夫婦のみ その他 []	戸建(持家) "(借家) 集合(持家) "(借家)	1. 戸建の場合 主に 階で生活 2. 被保険者の居室 専用・共用 3. 居室の広さ 約 畳

< 総合的状況 >

利用者の身体状況		福祉用具の利用状況		
		品目	住宅改修前	住宅改修後
貸与		車椅子		
		特殊寝台		
		床ずれ防止用具		
		体位変換器		
		手すり		
		スロープ		
		歩行器		
		歩行補助つえ		
		認知症老人徘徊感知機器		
		自動排泄処理装置 <small>(交換可能部分以外)</small>		
移動用リフト <small>(つり具の部分を除く)</small>				
購入		腰掛便座		
		自動排泄処理装置の交換可能部分		
		入浴補助用具		
		簡易浴槽		
		移動用リフトのつり具の部分		
その他(自費で利用している福祉用具等)				
複数の事業者から見積もりを取るよう、利用者に対して説明したか(チェック)	<input type="checkbox"/> 説明し、2社以上の見積もりを取った <input type="checkbox"/> 説明したが、本人・家族等の希望で1社しか取らなかった <input type="checkbox"/> 国通知の変更により、説明することが義務化したことを知らなかった			

住宅改修が必要な理由書

< 基本情報 >

< ページ1の「総合的状況」を踏まえて、以下の から までの項目を具体的に記入してください。 >

活動	改善をしようとしている生活動作	の具体的な困難な状況 (…なので…で困っている)	改修目的・期待効果をチェックした上で、 改修の方針(…する事で…が期待できる)を記入	改修項目(改修箇所・部位) 個別具体的に記入してください
排 泄	トイレまでの移動 トイレ出入口の出入 (扉の開閉を含む) 便器からの立ち座り(移乗を含む) 衣服の着脱 排泄時の姿勢保持 後始末 その他()		できなかったことをできるようにする。 転倒等の防止、安全の確保 動作の容易性の確保 利用者の精神的負担や不安の軽減 介護者の負担の軽減 その他()	手すりの取付け 段差の解消
	浴室までの移動 衣服の着脱 浴室出入口の出入 (扉の開閉を含む) 浴室内での移動(立ち座りを含む) 洗い場での姿勢保持 (洗体・洗髪を含む) 浴槽の出入(立ち座りを含む) 浴槽内での姿勢保持 その他() 【ユニットバスへ変更する場合】 福祉用具で住環境を改善できないか検討したか		できなかったことをできるようにする。 転倒等の防止、安全の確保 動作の容易性の確保 利用者の精神的負担や不安の軽減 介護者の負担の軽減 その他()	滑り防止等のための床材の変更 引き戸等への扉の取替え
外 出	玄関までの屋内移動 上がりかまちの昇降 履物の着脱 玄関の出入(扉の開閉を含む) 玄関から敷地外までの屋外移動 車いす等、装具の着脱 その他()		できなかったことをできるようにする。 転倒等の防止、安全の確保 動作の容易性の確保 利用者の精神的負担や不安の軽減 介護者の負担の軽減 その他()	便器の取替え その他
	その他の活動		できなかったことをできるようにする。 転倒等の防止、安全の確保 動作の容易性の確保 利用者の精神的負担や不安の軽減 介護者の負担の軽減 その他()	

洋式便器から洋式便器に交換する場合には、一般的に想定していないため、必ず本人の身体状況を把握したり八職(PT又はOT)の助言を得た上で申請してください。